# 平成21年度 決 算 説 明 資 料

株式会社 沖縄海邦銀行

# 【目 次】

平成22年3月期決算の概況		ページ
1.損益状況	単・連	 1 • 2
2 . 業務純益	単	 2
3 . 利鞘	単	 3
4 . 有価証券関係損益	単	 3
5 . 自己資本比率(国内基準)	連•単	 4
6 . R O E	単	 4
貸出金等の状況		
1.リスク管理債権の状況	単・連	 5
2 . 貸倒引当金等の状況	単・連	 6
3.リスク管理債権に対する引当率	単・連	 6
4 . 金融再生法開示債権の状況	単・連	 7
5 . 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	 7
6.金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応し た引当率・保全率の状況	単・連	 8 • 9
7.自己査定による債権分類の状況	単	 9
8 . 業種別貸出状況等		
業種別貸出金	単	 10
業種別リスク管理債権	単	 11
卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高	単	 12
消費者ローン残高	単	 12
中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	 13
不動産向けノンリコ - スロ - ンの残高	単	 13
9 . 信用保証協会保証付き融資	単	 13
10.系列ノンバンク向け融資残高	単	 13
11.預金、貸出金の残高	単	 13
12. 個人・法人預金(平均残高)	単	 13
【参考資料】		
1.業績等予想(単体)	単	 14
2 . 役員、従業員数、店舗数	単	 14
3.保有株式について	単	 15
4 . 不良債権について	単	 15 ~ 17

# 平成22年3月期決算の概況

# 1.損益状況【単体】

	(单位		
	22年3月期	21年3月期比	21年3月期
業務粗利益	11,614	3,889	7,725
国内業務粗利益	11,520	3,391	8,129
資金利益	10,610	410	10,200
<b>投務取引等利益</b>	538	34	572
その他業務利益	372	3,015	2,643
国際業務粗利益	93	496	403
資金利益	45	17	62
役務取引等利益	5	1	4
その他業務利益	42	512	470
経費(除く臨時処理分)	8,183	25	8,158
人件費	4,178	44	4,134
物件費	3,602	48	3,650
税金	402	30	372
 業務純益(一般貸倒繰入前)	3,431	3,863	432
除く国債等債券損益(5勘定尻)	3,122	412	2,710
—————————————————————————————————————	201	113	88
業務純益	3,632	3,975	343
うち国債等債券損益(5勘定尻)	308	3,450	3,142
	1,249	1,654	2,903
うち株式等損益(3勘定尻)	147	91	238
うち不良債権処理額	1,222	1,772	2,994
貸出金償却	-	651	651
個別貸倒引当金純繰入額	956	1,312	2,268
その他の債権売却損等	265	190	75
	2,383	5,630	3,247
特別損益	1	58	59
うち固定資産処分損益	14	34	20
固定資産処分益	7	13	20
固定資産処分損	21	21	0
うち償却債権取立益	16	24	40
' 税引前当期純利益( は税引前当期純損失)	2,384	5,571	3,187
法人税・住民税及び事業税	139	125	14
法人税等調整額	1,134	1,526	392
法人税等合計	1,273	1,650	377
当期純利益( は当期純損失)	1,110	3,919	2,809

# 損益状況【連結】

(単位:百万円)

	22年3月期 🕝		
	1 07 3743	21年3月期比	21年3月期
連結粗利益	11,863	3,719	8,144
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	•
資金利益	10,781	379	10,402
役務取引等利益	667	188	855
その他業務利益	414	3,527	3,113
営業経費	8,619	28	8,591
貸出償却引当費用	792	2,183	2,975
貸出金償却	7	644	651
個別貸倒引当金繰入額	996	1,394	2,390
一般貸倒引当金繰入額	210	144	66
株式等関係損益	147	139	8
その他	180	142	38
経常利益( は経常損失)	2,419	5,871	3,452
特別損益	1	65	66
税金等調整前当期純利益( は税金等調整前 当期純損失)	2,420	5,806	3,386
法人税・住民税及び事業税	159	136	23
法人税等調整額	1,131	1,512	381
法人税等合計	1,290	1,647	357
少数株主利益( は少数株主損失)	2	18	16
当期純利益( は当期純損失)	1,126	4,137	3,011

<sup>(</sup>注)連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) (単位:百万円)

連結業務純益 3,668 4,216
--------------------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

\_\_(連結対象会社数) (単位:社)

連結子会社数	4	1	4
持分法適用会社数	0	1	0

#### 2.業務純益 【単体】

		22年3月期 21年3月期比		21年3月期
業和	<b>务純益(一般貸倒繰入前)</b>	3,431	3,863	432
	職員一人当たり(千円)	6,029	6,809	780
業利	<b>务純益</b>	3,632	3,975	343
	職員一人当たり(千円)	6,384	7,003	619

# 3 . 利鞘 【単体】

# (1)総合

(単位:%)

	22年3月期 21年3月期比		21年3月期
資金運用利回 (A)	2.25	0.08	2.33
貸出金利回	2.70	0.10	2.80
有価証券利回	1.59	0.20	1.39
資金調達原価 (B)	1.87	0.14	2.01
預金等利回	0.37	0.08	0.45
外部負債利回	-	1	-
総資金利鞘 (A) - (B)	0.38	0.06	0.32

# (2)国内部門

(単位:%)

				(11=111)
		22年3月期 21年3月期比		21年3月期
資金	金運用利回 (A)	2.26	0.03	2.29
	貸出金利回	2.70	0.10	2.80
	有価証券利回	1.61	0.21	1.40
資金	金調達原価 (B)	1.81	0.10	1.91
	預金等利回	0.35	0.04	0.39
	外部負債利回	-	1	-
総計	資金利鞘 (A) - (B)	0.45	0.07	0.38

# 4 . 有価証券関係損益 【単体】

		22年3月期	21年3月期	
国債等債券損益(5勘定尻)		308	21年3月期比 3,450	3,142
,	売却益	558	9	567
Í	償還益	3	19	22
,	売却損	0	0	-
	償還損	8	8	16
	償却	244	3,472	3,716
				Γ
株式	<b>弋等損益(3勘定尻)</b>	147	91	238
	売却益	415	21	436
	売却損	2	2	-
	償却	265	67	198

#### 5.自己資本比率(国内基準) 【連結】

(単位:百万円、%)

(单位.日月7月、					料证.日刀门、%)	
		22年3月末	21年3月末比 21年9月末比		21年3月末	21年9月末
			21年3月末比	21年9月末に		
(1)	自己資本比率	8.65	0.29	0.27	8.36	8.92
(2)	Tier	27,591	924	71	26,667	27,520
(3)	Tier	1,814	211	96	2,025	1,910
	(1)うち自己資本に計上された有価 証券含み益	-	-	-	-	-
	(D)うち自己資本に計上された再評 価差額	-	-	-		-
	(ハ)うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-	-	-
(4)	控除項目	395	95	95	300	300
	(他の金融機関の資本調達手段の意 図的な保有相当額)	395	95	95	300	300
(5)	自己資本(2) + (3) - (4)	29,010	618	121	28,392	29,131
(6)	リスクアセット	335,124	4,294	8,598	339,418	326,526

#### 自己資本比率(国内基準) 【単体】

(単位:百万円、%)

	22年2日主		21年3月末	24年0日士	
	22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
(1)自己資本比率	8.61	0.29	0.27	8.32	8.88
(2)Tier	27,417	905	57	26,512	27,360
(3)Tier	1,763	201	102	1,964	1,865
(イ)うち自己資本に計上された有価 証券含み益	-	-	-	-	-
(ロ)うち自己資本に計上された再評 価差額	-	-	-	-	-
(ハ)うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-	-	-
(4)控除項目	395	95	95	300	300
(他の金融機関の資本調達手段の意 図的な保有相当額)	395	95	95	300	300
(5)自己資本(2) + (3) - (4)	28,786	609	139	28,177	28,925
(6)リスクアセット	334,166	4,275	8,585	338,441	325,581

# 6.ROE 【単体】

(単位:%)

	20年2日期	24年2日期	
	22年3月期	21年3月期比	21年3月期
業務純益ベース	11.73	12.79	1.06
当期純利益ベース	3.58	12.26	8.68

(算式) ROE = 業務純益(当期純利益) 純資産期中平残

(注)分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

# 貸出金等の状況

# 1.リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前(後)) 未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】 (単位:百万円)

	rr 4					(単位:日万円)
		22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
	破綻先債権	698	36	152	734	546
リス	延滞債権	10,401	1,866	1,167	12,267	11,568
スク管理債権	3ヶ月以上延滞債権	-	-	-	-	-
債	貸出条件緩和債権	1,094	496	430	1,590	1,524
惟	合計	12,194	2,398	1,445	14,592	13,639
			_			
貸出金	残高 (末残)	397,019	3,339	5,711	393,680	391,308
			<del>-</del> "		(	単位:%,Pt)
	破綻先債権	0.17	0.01	0.04	0.18	0.13
貸出	延滞債権	2.61	0.50	0.34	3.11	2.95
貸出金残高比	3ヶ月以上延滞債権	-	-	1		•
高比	貸出条件緩和債権	0.27	0.13	0.11	0.40	0.38
	合計	3.07	0.63	0.41	3.70	3.48

【連結】 (単位:百万円)

		22年3月末			21年3月末	21年9月末
		22年3万术	21年3月末比	21年9月末比	21年3万木	21年3万木
IJ	破綻先債権	706	35	149	741	557
	延滞債権	10,628	1,852	1,164	12,480	11,792
管理	3ヶ月以上延滞債権	16	9	1	25	15
スク管理債権	貸出条件緩和債権	1,094	496	430	1,590	1,524
11年	合計	12,445	2,393	1,445	14,838	13,890
貸出金	残高 (末残)	397,239	3,365	5,724	393,874	391,515
			•	•	(	〔単位:%, P t )
	破綻先債権	0.17	0.01	0.03	0.18	0.14
貸出	延滞債権	2.67	0.49	0.34	3.16	3.01
貸出金残高比	3ヶ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高比	貸出条件緩和債権	0.27	0.13	0.11	0.40	0.38
	合計	3.13	0.63	0.41	3.76	3.54

# 2.貸倒引当金等の状況

【単体】 (単位:百万円)

	K 1 F1 2					
		22年3月末			21年3月末	21年9月末
		22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
1	貸倒引当金	6,213	330	232	5,883	6,445
	一般貸倒引当金	1,763	201	102	1,964	1,865
	個別貸倒引当金	4,449	531	131	3,918	4,580

【連結】 (単位:百万円)

1.—						( 1 12 17 17 17
		22年3月末		21年3月末		21年9月末
	22年3月末		21年3月末比	21年9月末比	21年3月本	21年9月本
貸倒引当金		6,564	349	224	6,215	6,788
	一般貸倒引当金	1,814	211	96	2,025	1,910
	個別貸倒引当金	4,750	560	128	4,190	4,878

#### 3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】 (単位:%,百万円,Pt)

_ = 1 =							
			22年3月末		21年9月末		
			22 1 07 371	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	2. 1 0/ 1/1
部分直接償却前 B/A		43.62	0.49	5.50	43.13	49.12	
	個別貸倒引当金	В	5,883	2,034	2,662	7,917	8,545
	リスク管理債権	А	13,486	4,869	3,908	18,355	17,394
部分	直接償却後	D/C	37.65	9.18	2.54	28.47	35.11
	個別貸倒引当金	D	4,591	436	198	4,155	4,789
	リスク管理債権	С	12,194	2,398	1,445	14,592	13,639

【連結】 \_\_\_\_\_\_(単位:%,百万円,Pt)

		22年3月末	_		21年3月末	21年9月末	
			22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
部分	部分直接償却前 B/A		44.66	0.78	5.20	43.88	49.86
	個別貸倒引当金	В	6,136	2,026	2,663	8,162	8,799
	リスク管理債権	А	13,737	4,863	3,909	18,600	17,646
部分	直接償却後	D/C	38.92	9.27	2.61	29.65	36.31
	個別貸倒引当金	D	4,844	444	200	4,400	5,044
	リスク管理債権	С	12,445	2,393	1,445	14,838	13,890

<sup>\*</sup>上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には,部分直接償却残高(当期実施額及び既存実施額)を加算しております。

#### 4.金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 ( 前 ・ 後 )

【単体】 (単位:百万円)

2 1 11 2					( 1 12 17 17 17
	22年3月末	0.450 D.±U.	04/20 [2 2 1]	21年3月末	21年9月末
		21年3月末比	21年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,034	915	1,236	6,949	4,798
危険債権	5,078	989	2,263	6,067	7,341
要管理債権	1,094	496	430	1,590	1,524
合計 (A)	12,208	2,400	1,455	14,608	13,663
正常債権	386,906	6,000	7,637	380,906	379,269
総計	399,115	3,600	6,182	395,515	392,933
部分直接償却額	0	2,771	0	2,771	0

【連結】 (単位:百万円)

				(-12.17713)		
	22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,302	849	1,262	7,151	5,040	
危険債権	5,112	1,026	2,285	6,138	7,397	
要管理債権	1,110	506	429	1,616	1,539	
合計 (A)	12,525	2,381	1,452	14,906	13,977	
正常債権	387,272	6,019	7,660	381,253	379,612	
総計	399,797	3,638	6,208	396,159	393,589	
部分直接償却額	0	2,771	0	2,771	0	

# 5.金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円)

	【半件】				=.	(単位:日刀口)
		22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
保全額 (C)		11,044	1,780	1,062	12,824	12,106
	貸倒引当金	4,591	436	198	4,155	4,789
	担保保証等	6,452	2,217	864	8,669	7,316
			(単位:%)			
保全率 (C) / (A)		90.46	2.67	1.86	87.79	88.60

【連結】 (単位:百万円)

		_				(十四.口/川)/
		22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
保全額 (C)		11,359	1,760	1,059	13,119	12,418
	貸倒引当金	4,906	456	195	4,450	5,101
	担保保証等	6,452	2,217	864	8,669	7,316
						(単位:%)
保全率 (C) / (A)		90.69	2.68	1.84	88.01	88.85

#### 6.金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位:百万円、%)

		22年3	3月末	
	破産更生債権および これらに準ずる債権	危 険 債 権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	6,034	5,078	1,094	12,208
担保等の保全額 (B)	3,159	2,802	490	6,452
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	2,875	2,276	604	5,756
引当額 (D)	2,875	1,533	182	4,591
引当率 (D)/(C)	100.00	63.35	30.13	79.76
保全率 〔(B)+(D)〕/(A)	100.00	85.36	61.42	90.45

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	. 足良物百匹刀による1	ヨギ・休王学の仏が	(十		(半位.日八门、%)				
			22年3	月末					
		破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計				
総与信額	頁 (A)	700	5,334	5,078	11,113				
担保等の	O保全額 (B)	324	2,835	2,802	5,961				
未保全額	頁 (C) = 〔(A)-(B)〕	376	2,499	2,276	5,152				
引当額	(D)	376	2,499	1,533	4,408				
引当率	(D)/(C)	100.00	100.00	67.35	85.55				
保全率	(B) + (D) ] /(A)	100.00	100.00	85.36	93.30				

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位:百万円、%)

<u> </u>		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	和					( <del>+</del> 1	<u> </u>
						22年3	月末		
		破産更生債権および これらに準ずる債権	危	険	債	権	要管理債権	合	計
総与信額	(A)	6,302			5,	112	1,110		12,525
担保等の任	呆全額 (B)	3,159			2,	802	490		6,452
未保全額	(C) = ((A)-(B))	3,143			2,	310	620		6,073
引当額	(D)	3,143			1,	567	197		4,907
引当率	(D)/(C)	100.00			67	.83	31.77		80.80
保全率	((B) + (D)) /(A)	100.00			85	.46	61.89	•	90.69

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位:百万円、%)

		22年3	月末	(112.27313( 13)
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	711	5,590	5,112	11,414
担保等の保全額 (B)	324	2,835	2,802	5,961
未保全額 (C) = 〔(A)-(B)〕	387	2,755	2,310	5,453
引当額 (D)	387	2,755	1,567	4,709
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	67.83	86.35
保全率 〔(B)+(D)〕/(A)	100.00	100.00	85.46	93.48

#### ・金融再生法開示基準

自己査定の債務者区分		債権区分(金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれら	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・
		に準ずる債権	引当
破綻懸念	念先債権	危険債権	貸倒実績率に基づいて個別債務者毎に予想損失額を見積 もり予想損失額に相当する額を計上
要注意	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
先債権 (その他の要注意先債権) 正常先債権		・正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当
		1 11.市 良惟	貝封天線平に奉 ノヘ・1 牛同の 」、心頂大線で11日

#### 7. 自己査定による債権分類(率)の状況【単体】

(単位:百万円、%)

										<u> 十四·口/川小 ///</u>
			22年3	3月末		21年9	9月末		21年3	3月末
		金	額	構成比率	金	額	構成比率	金	額	構成比率
総.	与信残高	399,	115	100.00	3	92,933	100.00	3	395,515	100.00
非:	分類額	359,	473	90.07	3	56,990	90.85	3	351,244	88.81
分	類額合計	39,	641	9.93	;	35,942	9.15		44,270	11.19
	分類	38,	898	9.75	;	35,210	8.96		43,368	10.96
	分類		742	0.18		731	0.19		902	0.23
	分類		-	-		-	-		-	-

- (注)総与信残高…貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接(部分を含む) 償却控除後の残高です。
  - 非分類...、、 分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。
    - 分類…回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。
    - 分類…最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。
    - 分類…回収不可能又は無価値と判定される資産。

# 8.業種別貸出状況等業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

				(半位 日77日)
		22年3月末	21年9月末比	21年9月末
国 (	内店分 徐く特別国際金融取引勘定)	397,019	5,711	391,308
	製造業	10,601	305	10,906
	農業、林業	401	39	440
	漁業	119	15	104
	鉱業、砕石業、砂利採取業	617	26	643
	建設業	26,209	441	26,650
	電気・ガス・熱供給・水道業	1,428	489	1,917
	情報通信業	1,558	161	1,397
	運輸業、郵便業	4,720	734	5,454
	卸売業	9,789	1,007	10,796
	小売業	21,253	399	21,652
	金融業、保険業	7,067	1,545	8,612
	不動産業	154,363	9,310	145,053
	物品賃貸業	7,330	120	7,450
	学術研究、専門・技術サービス業	2,804	407	2,397
	宿泊業	6,013	266	5,747
	飲食業	5,607	225	5,382
	生活関連サービス業、娯楽業	9,566	384	9,182
	教育、学習支援業	1,080	8	1,072
	医療・福祉	10,056	1,835	11,891
	その他のサービス	16,290	479	15,811
	地方公共団体	28,941	3,931	25,010
	その他	71,207	2,535	73,742
/ 13	- 、 正	八歩 がたーナね	ロハギナサナレース	T - 15 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -

(注)平成19年11月、総務省より「日本標準産業分類」が告示され、同分類を基本として平成21年6月から業種分類の見直しをしております。

		21年3月末
国(	内店分 余く特別国際金融取引勘定)	393,680
	製造業	11,924
	農業	351
	林業	59
	漁業	312
	鉱業	535
	建設業	23,592
	電気・ガス・熱供給・水道業	2,707
	情報通信業	4,480
	運輸業	1,068
	卸売・小売業	30,880
	金融・保険業	8,458
	不動産業	98,759
	各種サービス業	56,356
	地方公共団体	27,748
	その他	126,451

#### 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

			(単位:日月月)
	22年3月末	- · <del>-</del>	21年9月末
		21年9月末比	
│国内店分   (除く特別国際金融取引勘定)	12,194	1,445	13,639
製造業	127	21	148
農業、林業	6	66	72
漁業	0	0	0
鉱業、砕石業、砂利採取業	1	1	2
建設業	1,697	172	1,525
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	ı
情報通信業	18	18	-
運輸業、郵便業	21	68	89
卸売業	272	187	459
小売業	1,490	149	1,639
金融業、保険業	221	459	680
不動産業	4,311	596	4,907
物品賃貸業	298	-	298
学術研究、専門・技術サービス業	183	126	57
宿泊業	347	-	347
飲食業	187	79	266
生活関連サービス業、娯楽業	355	31	386
教育、学習支援業	300	3	303
医療・福祉	9	20	29
その他のサービス	220	1	221
地方公共団体	-	-	-
その他	2,121	82	2,203

(注)平成19年11月、総務省より「日本標準産業分類」が告示され、同分類を基本として平成21年6月から業種分類の見直しをしております。

		21年3月末
国(	内店分 除く特別国際金融取引勘定)	14,592
	製造業	179
	農業	130
	林業	-
	漁業	12
	鉱業	2
	建設業	1,371
	電気・ガス・熱供給・水道業	-
	情報通信業	-
	運輸業	104
	卸売・小売業	2,428
	金融・保険業	122
	不動産業	5,052
	各種サービス業	3,172
	地方公共団体	•
	その他	2,016

卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース								4/3/3/
		総貸出残高	3カ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延	滞	先	破	綻	先
	21年3月末	33,218	-	20		2,3	308			99
卸・小売	21年9月末	32,467	-	101		1,9	970			26
	22年3月末	31,060	-	100		1,0	662			-
	21年3月末	25,811	-	23		1,	129			218
建設	21年9月末	26,662	-	536		8	359			128
	22年3月末	26,219	-	185		1,0	024			488
	21年3月末	118,479	-	175		4,0	645			231
不動産	21年9月末	145,064	-	172		4,4	476			258
	22年3月末	154,380	-	49		4,	199			61
	21年3月末	7,285	-	-			122			-
その他金融	21年9月末	4,224	-	-		(	680			-
	22年3月末	3,796	-	-		2	221			-

(単位:百万円)

			金融再生法開	示債権ベース	(羊位:白/川」)
		総与信残高	要管理債権	危 険 債 権	破産更生債権
	21年3月末	33,473	20	1,736	675
卸・小売	21年9月末	32,687	101	1,657	341
	22年3月末	31,208	100	1,489	173
	21年3月末	26,158	23	932	416
建設	21年9月末	26,863	536	433	558
	22年3月末	26,958	185	851	662
	21年3月末	118,845	175	1,426	3,454
不動産	21年9月末	145,412	172	3,163	1,577
	22年3月末	154,729	49	1,490	2,776
	21年3月末	7,293	-	122	-
その他金融	21年9月末	4,415	-	680	-
	22年3月末	3,996	-	221	-

#### 消費者ローン残高 【単体】

(単位:百万円)

		22年3月末			21年3月末	21年9月末
		22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
消	費者ローン残高	71,197	55,246	2,533	126,443	73,730
	うち住宅ローン残高	63,737	2,885	1,033	66,622	64,770
	うちその他ローン残高	7,459	52,362	1,501	59,821	8,960

消費者ローン残高が平成 21 年 3 月末比減少しております。これは平成 21 年 6 月に業種別貸出金残高の集計方法を一部変更したことによるもので、従来はその他ローンに計上されていた「個人による貸家業 (アパートローン等)」の一部を「不動産業」へと集計した事が要因であります。

#### 中小企業等貸出残高及び貸出比率 【単体】

(単位:百万円、%)

	22年3月末			21年3月末	21年9月末
	22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末
中小企業等貸出残高	337,648	1,343	6,557	336,305	331,091
中小企業等貸出比率	85.04	0.38	0.43	85.42	84.61

#### 不動産向けノンリコ-スロ-ンの残高 【単体】

(単位:百万円)

	22年3月末	21年9月末	21年3月末
不動産向けノンリコ - スロ - ンの残高	94	105	115

#### 9.信用保証協会保証付き融資(期末残高)【単体】

(単位:百万円)

		22年3月末	21年9月末	21年3月末
信用	保証協会保証付き融資	30,136	27,535	25,961
	うち特別保証枠	13	24	48

#### 10. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

	22年3月末	21年9月末	21年3月末
系列ノンバンク向け融資残高	1,091	1,162	1,233

#### 11.預金、貸出金の残高 【単体】

(単位:百万円)

					(十四・ロ/ハコノ
	22年3月末	22年3月末			21年9月末
	, , , ,	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	
預 金(末残)	574,554	37,678	28,155	536,876	546,399
(平残)	546,592	24,605	4,461	521,987	542,131
貸出金 (末残)	397,019	3,339	5,711	393,680	391,308
(平残)	387,768	14,362	2,435	373,406	385,333

# 12. 個人・法人預金 (平均残高)【単体】

22年3月末					21年3月末	21年9月末
		22年3月不	21年3月末比	21年9月末比	21年3月本	21年9月本
個人預金		378,010	14,332	3,706	363,678	374,304
	流動性	153,140	3,972	335	149,168	153,475
	定期性	224,870	10,360	4,041	214,510	220,829
法人	預金	125,181	8,730	2,097	116,451	123,084
	流動性	64,581	6,059	116	58,522	64,697
	定期性	60,600	2,671	2,214	57,929	58,386

# 【参考資料】

#### 1.業績等予想【単体】

平成 22 年度業績予想について

(単位:百万円)

	22年度予想	21年度実績
経常収益	14,916	15,150
経常利益	2,440	2,383
当期純利益	1,220	1,110
業務純益	3,536	3,632
業務純益(一般貸倒繰入前)	3,436	3,431
除く国債等関係損益	2,791	3,122
貸出金関係損失	750	1,021

#### 業務純益について

(単位:百万円)

				(+12:17777)
		一般貸倒引当前	除く債券損益	一般貸倒繰入後
21年	3月期	432	2,710	343
22年	3月期	3,431	3,122	3,632
	21年9月中間期	1,683	1,708	1,783
23年	3月期予想	3,436	2,791	3,536
	22年9月中間期	1,703	1,280	1,763

# 2.役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位:人、店舗)

	(十四・パベル間					
	22年3月末	-		21年3月末	21年9月末	
	22年3月末	21年3月末比	21年9月末比	21年3月末	21年9月末	
役員数	10	0	0	10	10	
従業員数	621	11	8	610	629	
店舗数	51	0	0	51	51	

<sup>\*</sup> 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

#### 3.保有株式について【単体】

#### (1)保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier
21年3月末	11,592	10,068	
21年9月末	5,407	5,639	
22年3月末	5,088	5,229	

#### (2) 持ち合い株式の売却

(単位:百万円)

	合	計	うち日銀による 株式買取活用	うち株式取得機構活用
21年3月期		-	-	-
22年3月期		-	-	
23年3月期計画		-	-	-

#### (3)減損処理について

(単位:百万円)

	₩ ₩ ₩ 18 ₩ 18 ₩	(
	株式等関係損益	うち減損処理額
21年3月期	238	198
21年9月中間期	318	78
22年3月期	147	265

# 4. 不良債権について

#### (1)処理損失

a. 単体ベース (単位:百万円)

		一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額 (銀行勘定)	総与信費用 +
21年	3月期	88	2,994	2,906
22年	3月期	201	1,222	1,021
	21年9月中間期	99	756	657
23年	3月期予想	100	850	750
	22年9月中間期	60	350	290

<sup>=</sup> 個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

b.連結ベース (単位:百万円)

		一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額 (銀行勘定)	総与信費用 +
21年3月期		66	3,106	3,040
22年3月期		210	1,261	1,021
	21年9月中間期	114	771	657
23年3月期予想		114	904	790
	22年9月中間期	67	377	310

#### (2)残高について

(単位:百万円)

		自己査定						
	破綻・実質破綻先	破綻懸念先	破綻懸念先以下 +	要注意先債権	計 + +			
21年3月末	6,949	6,067	13,017	44,811	57,829			
21年9月末	4,798	7,341	12,139	39,013	51,153			
22年3月末	6,034	5,078	11,113	45,150	56,263			

	金融再生法基準		
	要管理債権	計	
		+ +	
21年3月末	1,590	14,608	
21年9月末	1,524	13,663	
22年3月末	1,094	12,208	

#### (3) 最終処理と新規発生

#### a .残高について

(単位:百万円)

	破産更生債権	危 険 債 権	合 計
21年3月末	6,949	6,067	13,017
21年9月末	4,798	7,341	12,139
22年3月末	6,034	5,078	11,113
21年3月 22年3月新規増加	1,539	1,123	2,663
21年3月 22年3月オフバランス化	2,454	2,112	4,566
21年3月 22年3月増減	915	989	1,904

<sup>(</sup>注)上記「オフバランス化」には債権区分の移動額が含まれております。

# b . オフバランス化の内訳

		22年3月期実績		21年3月期実績	
		22年3月朔天縝	21年9月中間期実績		
清算型処理		1	-	-	
再建型処理		-	-	-	
再	建型処理に伴う業況改善	-	-	-	
債	<b>権流動化</b>	219	79	218	
	RCC向け売却	1	1	-	
直	接償却	221	17	2,491	
そ	の他	4,125	2,605	4,189	
	回収・返済	3,266	1,949	3,191	
	業況改善	858	656	998	
合 計		4,566	2,703	6,899	

#### (4)平成22年3月期に実施した金融支援について

(単位:百万円)

	金 額	件数
債権放棄	•	-
私的整理ガイドラインに基づくもの	-	-
デット・エクイティ・スワップ	•	•
優先株の引き受けなど	•	•
合 計	-	-

#### (5)債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位:百万円、%)

	22年3月末		21年9月末		21年3月末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	2,875	100.00	2,381	100.00	2,507	100.00
破綻懸念先債権	1,533	67.37	2,157	74.67	1,369	60.29
要管理先債権	182	12.80	249	13.46	277	13.34
その他要注意先債権	937	2.14	1,026	2.76	1,081	2.53
正常先債権	643	0.20	588	0.18	606	0.19

#### (6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位:百万円)

	(4-12:11/313)		
	適用先数	引 当 額	平均の引当額(無担保部分)
21年3月期	3	836	1,100
21年9月中間期	6	1,918	2,252
22年3月期	5	1,379	1,624

# (7)不良債権比率(金融再生法基準)

(単位:%)

						( 1-2 + 7 + 7 + 7
	20年3月期	20年9月期	21年3月期	21 年 9 月期	22年3月期	23年3月期 (予想)
単体ベース	4.36	5.08	3.69	3.47	3.05	2%台
連結ベース	4.79	5.15	3.76	3.55	3.13	2%台